

F P 中心の専門家集団 「相続支援ネット」

遺産分割と相続手続きは「相続FP」の専門領域

一般に相続の専門家といえば、税理士か弁護士と思われがちだが、近年は様々な業種の専門家がネットワークを組んで仕事をすするスタイルが主流になりつつある。2002年から活動している「相続支援ネット」(江里口吉雄代表、本部東京・渋谷)も、そうしたネットワークの1つだ。同ネット



「相続支援ネット」(江里口吉雄代表)

トの特徴は、メンバー全員がファイナンシャル・プランナー(FP)の資格をもっていること。しかも、そのほとんどが、FP以外に税理士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、司法書士など、いわゆる士業の資格をもつ、強力な専門家集団であることだ。「税理士や弁護士は、税務、法

不動産に強い「相続FP」が全国で活躍

律の専門家だが、実際に相続を得意としていない人は意外に少ないです。実際の相続で必要なのは、そうした専門性に不動産や生命保険の知識をプラスしたFP的な手法です。相続に特化したFPを中心に、各専門家とコワーク(協働)を組むやり方が、もつとも実践的で有効な方法だと思えます」と江里口代表はいう。

「よくいわれるように、相続税の対象になる人は全体の5%。しかし、その特化したFPを「相続FP」と呼ぶことを提唱している。「ご承知のように相続には、相続税の申告・納付、遺産分割、そして相続手続きの3つの作業が必要です。とくに遺産分割と相続手続きは、まさにFPの専門領域です。不動産に強い相続FPは今、関東、東海、関西、北陸など、全国で活躍し始めています」。

「1人で悩む相続人が増加」と江里口代表によると、現代の相続人は孤独だと感じている。相続税の対象になる人は全体の5%。しかし、その特化したFPを「相続FP」と呼ぶことを提唱している。「ご承知のように相続には、相続税の申告・納付、遺産分割、そして相続手続きの3つの作業が必要です。とくに遺産分割と相続手続きは、まさにFPの専門領域です。不動産に強い相続FPは今、関東、東海、関西、北陸など、全国で活躍し始めています」。

「相続税の対象になる人は全体の5%。しかし、その特化したFPを「相続FP」と呼ぶことを提唱している。「ご承知のように相続には、相続税の申告・納付、遺産分割、そして相続手続きの3つの作業が必要です。とくに遺産分割と相続手続きは、まさにFPの専門領域です。不動産に強い相続FPは今、関東、東海、関西、北陸など、全国で活躍し始めています」。

相続に役立つ書籍紹介



「民法の「なぜ」がわかる」前田達明(著)、有斐閣、2940円(税込)▽「なぜ?」から「なるほど!」へ。語学的、歴史的、精神的の3つの理解から、民法の解き方を示す。人の一生に関わる出生・婚姻・相続などの家庭生活や契約など、民法のいくつかの重要な法則や論点を検討し、民

「財産1億円程度の小金持ちのための相続・相続税対策」落合孝裕(著)、大蔵財務協会、1300円(税込)▽マイホーム(税込み)上場株主など

一&イベント情報

「税務調査」の実務と事前対策

14:00~16:00(受付13:30~)、6F大会議室(東京都千代田区)、第一生命保険理実務者が直面する事例を取り上げ、調査官の着務調査に対する万全の対応ができるよう分かりや理士事務所 税理士 森下治氏(税務研究会 研修専任講師)。参加費無料/定員200名/申込日(火)。

00~15:30、野村證券浦和支店・支店ホー(たま市)にて開催。第1部:事例でわかる相続・遺言・対策で使う投資型年金活用法~。講師は三菱UF財務コンサルティンググループ マネージャー生命保険株式会社 荒井秀哲氏。参加費無料/要-833-1881。

資産運用

30~15:00、日興コーディアル証券名古屋(知県名古屋市)にて開催。投資信託「GW7つの投資をしてみませんか?」講師は日興コーディア